

農業者団体の名称	環境保全型農業推進協議会	記入例	ほ場番号	作物名(5割低減)	備考	生産記録番号
農業者名 氏名又は法人名	かぶしきがいしゃかしわざきのうじょう だいひょうと (株) 柏崎農場 代表取締役 柏崎 太助		15~20	水稻 (コシヒカリ)	水稻の場合は品種名も 記入してください。	「(何枚目)／(総枚数)」 と記入してください。

1 冬期湛水管理

※ 取組ほ場の実績をまとめて記載することにより、2か月間の湛水期間が書面上で確認できない場合は、別紙(様式任意)を作成し、ほ場ごとに報告してください。

(1) 主な作業（各措置について、実施した活動の月日を記載してください）					(2) 湛水期間		
取水措置	実施時期	畦補強等の漏水防止措置	実施時期	定期的な水位管理	実施時期	備考※	
①地下水をくみあげ	R6.10.5~随時	①湛水開始前の畦塗り	R6.10.2	①定期的な ほ場巡回による水位の確認	10/5~12/10 (通約2回)	湛水期間は2カ月間 以上必要です。	
②排水路の水をくみ上げ		②畦畔シートの設置		②取水による水深の確保	10/5、11/3、 11/13、11/30		
③水権利のある農業用水からの取水		③定期的な ほ場巡回による畦畔等の補修	随時	③その他(具体的記載すること)			
④その他(具体的に記載すること)		④漏水防止を目的とした 秋代かき	R6.10.5	()			
()		⑤その他(具体的記載すること)	()				

注) ほ場毎に実施時期がことなる場合は、別紙に整理してください。

(3) 有機質肥料の施用(冬期湛水管理の直前又は湛水期間中)					
資材等の名称	使用時期	使用量(kg/10a)	購入金額(円/10a)	備考	
菜種かす	R6.10.5	40 kg/10a	2,600 円/10a	単価@1,300	円/袋 × 使用数量 2 袋/10a
発酵鶏糞	R6.10.5	30 kg/10a	400 円/10a	単価@200	円/袋 × 使用数量 2 袋/10a
		kg/10a	円/10a		円/袋 × 使用数量
合計			3,000 円/10a		

○有機質肥料とは、「有機質資材を原料とした肥料(有機質資材以外が原料として含まれている肥料は含めない)」をいいます。
○施肥基準を上回るような過剰な施用とならないよう注意してください(無理に施用しない)
○施用した肥料の購入金額の合計が3000円/10a以上でないと、「有機質肥料の購入・投入実態がない場合」に該当します。

2 栽培管理(5割低減の取組)

(1) 作業工程						(2) 化学肥料						(3) 農薬					
作業名	実施時期(月日)	備考				資材等の名称	化学肥料窒素成分の割合(%)	使用時期(月日)	使用量(kg/10a)	うち化学肥料窒素成分量(kgN/10a)(A)	慣行の5割低減の水準(kgN/10a)(B)	備考	農薬名(剤型等、商標)	使用時期(月日)	成分回数(C)	減の水準(成分回数)(D)	備考
播種	4月20日					稲わら秋すき込み	0.00%	令和〇〇年9月25日	全量	0.000			温湯種消毒	3月15日	0		
定植	5月10日					ホーネンス培土1号	1.3g/箱	4月20日	18箱	0.024	2.8kg/箱		タフブロック	4月10日	0		
収穫(終了日)	9月15日					べんとう肥	8.00%	5月10日	0.3	0.024			フェルテラ箱粒剤	4月20日	1		
作業実施時期に幅がある場合は、 〇月〇日～〇月〇日と記入してください。						ケイカル	0.00%	4月20日	120	0.000			ソルネット1キロ粒剤	5月1日	1		
						エコ・5-5専用元肥	4.80%	5月10日	30	1.440		月光ジャンボ	5月14日	3			
						エコ・5-5専用追肥	7.50%	7月15日	10	0.750		バサグラン粒剤	6月28日	1			
						味好2号	0.00%	7月25日	10	0.000		スタークル液剤10	7月29日	1			
												全ての資材について、チラシ・カタログ通りの名称を記載ください。 化学窒素の成分量がわかるパンフレット(堆肥等の自給資材は申し立て書)等を提出ください(JAの取扱資材は、原則不要)					
						柏崎地域は【水稻】全品種3.5						柏崎地域は【水稻】全品種8					
						2.238 3.5						合計 7 8					

注1) 化学肥料窒素成分を含まない肥料や稲わら秋すき込みも含めて記入する。
注2) (A)の合計 ≤ (B)の値となっているか確認すること。

注1) フェロモン剤、生物農薬等カウントしない農薬も含めて記入する。
注2) (C)の合計 ≤ (D)の値となっているか確認すること。

3 農業者団体への提出・保管する書類

☒ 漏水防止の措置状況がわかる写真(本年度取組に向けて新たに措置を行った場合)

☒ 有機質肥料の購入伝票等

☐ 出荷・販売伝票(10アール未満の取組の場合)

※ 購入した有機質資材と無償の有機質資材を原料とした自給肥料の場合は、原料の種類・量・購入金額、製造場所、製造した肥料の量等を記載した書類を保管すること。

別紙 冬期湛水のほ場別湛水期間

記入例

農 業 者 名 : **郎 (株) 柏崎農場 代表取締役 柏崎 太**

[illegible]